

医学研究科人間健康科学系専攻先端リハビリテーション科学コース（人間健康科学系）
准教授 候補者募集

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻では、先端リハビリテーション科学コースの教員を下記のとおり公募することになりました。適任者の応募または推薦をよろしくお願いいたします。

記

1. 職名・人員 准教授 1名
2. 勤務場所 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
(京都市左京区聖護院川原町53)
大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
3. 所属 人間健康科学系専攻 先端リハビリテーション科学コース 先端作業療法学講座
4. 専門分野 脳機能リハビリテーション学分野
5. 職務内容 脳機能リハビリテーション学、がん作業療法学、及び緩和医療学に関する教育と研究、京都大学医学部附属病院緩和医療科での診療
担当予定授業科目
大学院科目：脳機能リハビリテーション学とがん作業療法学、及び精神医学と緩和医療学に関する教育と研究（特論・演習・セミナー） ほか
学部科目：人間健康科学Ⅰ～Ⅴ、臨床コミュニケーション論Ⅰ、臨床疾病論、臨床評価実習、総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究、精神医学と緩和医療学に関する授業 ほか
全学共通科目：健康心理学Ⅱ、救命救急講習会 ほか
6. 応募条件 原則として、博士の学位（外国で授与された学位を含む）を有する者で、以下の条件をすべて満たすこと。
(1) 医師免許を有すること
(2) 精神科医療と緩和医療に関する十分な臨床経験を有すること
(3) 精神医学と緩和医療学に関する十分な教育経験ならびに研究業績を有すること
(附記)・緩和医療専門医・認定医の資格を有することが望ましい
7. 提出書類 (1) 履歴書（別紙様式、記載要領参照）
(2) 研究業績目録（別紙様式、記載要領参照）
〔論文にインパクトファクターがある場合は、最新の数値を付記すること。
(インパクトファクターの値は、Web of Science Core Collection 収録の雑誌を対象とした数値をもとに記入すること。)]
(3) 教育に関する業績書（別紙様式、記載要領参照）
(4) 主要論文（7編以内）の別刷または複写
(5) 教育と研究に対する抱負（2,000字以内）
(6) 科学研究費補助金等の取得状況（別紙様式、記載要領参照）
(7) 申告書（別紙様式）
(附記)・上記(1)～(6)の書類は、原本1部及び同一内容をCD等の電子媒体に書き込んだものを1枚ご提出してください。推薦のある場合は推薦書を添付してください。なお、推薦は必ずしも必要ではありません。
別紙様式、記載要領は京都大学大学院医学研究科・医学部のホームページの教職員公募に掲載されております、「先端リハビリテーション科学コース先端作業療法学講座（准教授）公募要領（人間健康科学専攻）」からダウンロードしてください。
(https://www.med.kyoto-u.ac.jp/news/category/po_staff)
8. 講演 書類選考の後、若干名の候補者に対し、教育・研究に関する講演を依頼することがあります。
9. 採用予定日 令和7年4月1日
10. 任期 京都大学教員の任期に関する規程により、任期は採用より5年間とします。
再任可（再任は「京都大学人間健康科学系教員選考内規」により判断）
再任後の任期5年、1回に限り再任可

医学研究科の教員の任期に関する内規により、本研究科及び医学部附属病院において同一職階での連続する在職期間は10年を越えることはできません。

11. 試用期間 あり（6ヶ月）
12. 勤務形態 専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）
・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）
・超過勤務を命じる場合あり
休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
13. 給与・手当等 本学支給基準に基づき支給
14. 社会保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
15. 応募締切日 令和6年12月20日（金）〔必着〕
16. 書類提出先 〒606-8501
京都市左京区吉田近衛町
京都大学医学研究科総務企画課人事掛 宛
(封筒の表に「**先端リハビリテーション科学コース先端作業療法学講座准教授応募書類在中**」と朱書きし、書留郵便で送付してください。なお、応募書類は返却いたしませんので御了承願います。)
17. 問合せ先 京都大学医学研究科総務企画課人事掛
TEL：075-753-4304 FAX：075-753-4348
E-mail：jinjiigaku@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）
18. その他 ①京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待しています。
出産、育児、介護等で研究を中断していた期間については、内容や期間を十分に考慮した上で審査を行います。
②京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。